

2 大原広葉樹施業指標林

久々野高山営林署

設定の目的

壮齢広葉樹林において、密度調整等の保育管理を実施して有用広葉樹施業技術の確立に資する。

場 所 岐阜県大野郡清見村大原国有林11林班り小班

面 積 9.22ha

施業等の概要

伐採前の林況は、クリ、ウダイカンバ、ホオノキ、ミズメ、その他L・N、林齢52年、材積110m³/ha、本数15,000本/ha

昭和62年、クリ、ウダイカンバ、ホオノキ、ミズメ、その他Lを5,600本区（5,600本/ha；径級10～22cm）、8,900本区（8,900本/ha；径級14～18cm）、11,000本区（11,000本/ha；径級12～16cm）を調査プロット設定のため調整伐

調査計画等

昭和62年調査プロット、対象区の林分内容調査、平成2年、7年、12年に林分内容調査、昭和63年に被害状況調査、平成3～6年に不定芽発生状況及び被害状況調査を実施している。

地 況

標 高：930～960m

林地傾斜：30°

土壌型：B_D(d)

方 位：E

林 況

平成2年調査時点では、各調査プロット及び対象区とも調整伐後の樹高、径級とも数値に現れるほどの成長は認められない。